

ミライを創る ～伊丹北から世界へ飛び立つグローバルマインドを持つ人材育成プログラム～



- <目的>
- ・自己の生き方・あり方を考えさせる「産業社会と人間」「総合探究」「課題研究」を柱とした3年間の学びで獲得を目指す主体的に対応する力をさらに磨き、社会に貢献できる人材の育成に取り組む。
 - ・身近な社会課題に気づき、高い志を持ちデータサイエンスなどDXを積極的に活用し、問題を解決していくことができる人材の育成に取り組む。
 - ・土台となるリテラシー能力を向上させ、対話的・協働的な学びを通して問題解決のための文理にとられない幅広い教養と多角的に物事をみる力を身につけた、グローバルリーダーの育成に取り組む。

★実施5カ年計画

5年目 研究の総括

- ・地域連携の核として多様な探究活動の推進

4年目 生徒の進路目標達成と本プログラムの関係を検証

- ・入学時と卒業時における身につけさせたい能力の伸長度の検証
- ・卒業生調査による評価の導入

3年目 新たな発見・価値を創造する生徒の育成

- ・産社・総探・課研のプログラム成果を、各教科の学びに還元

2年目 課題研究における発表成果の充実と探究活動プログラム実施の体制づくり

- ・課研交流会(2・3年次)の充実
- ・外部人材やALTの活用で、英語での課題研究の発表
- ・外部発表会での発表や論文コンテスト等への参加促進

1年目 産社・総探・課研の充実と探究活動プログラム実施の体制づくり

- ・リサーチクエストの設定ま3での指導法の改善
- ・大学や企業、探究アドバイザーに協力による探究の深化
- ・「伊丹北グローバル探究プログラム」の内容整理

将来的なビジョン

① グローバルマインドの醸成

現地交流だけでなく、オンラインの交流も活用し、多くの生徒と機会を共有し、グローバルな視点で課題に向き合い考察し表現できる力を育成する。

② 「伊丹北グローバル探究プログラム」の発信

キャリア教育と探究学習を両輪で行ってきた本校の取組を深化させ、他校にも研修会で交流を図ったり、発表会を合同で計画するなど、総合学科として24年間培ってきたものを、広く共有する。

③ 成長した生徒の循環

持続可能な取組として、卒業生がティーチングアシスタントとして戻ってこられるように環境整備をしていく。

④ 指導力の更なる向上

探究活動における取組を、教科学習の授業改善(教科横断型の授業や、主体的・対話的で深い学びを目指す授業)につなげる。

①情報収集・分析・活用能力

②多面的・多角的に物事を判断する力

③課題発見・設定・解決能力

④協働で参画する力

探究活動で獲得を目指す4つの力で

ビジョンに向かう



★校内体制の構築

指導力の向上

これまでの「産業社会と人間」「総合探究」「課題研究」の成果をもとに本校の強みを充実させ、つねにプログラムを見直したり定期的な研修により、全体的なスキル向上を図る。

教科学習との連携強化

探究活動における観点別学習状況の評価方法を確立させ教科学習と連携し、授業改善のサイクルをつくる。

